※令和４年度以降入学生用

学校番号	106

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	日本史探究	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	日本史探究「詳説日本史」　（山川出版社）						
副教材等	歴史資料館　日本史のライブラリー　（東京法令出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

近代から現代までを中心に授業をおこなう。図版や史料、地図などを通して、大きな歴史の流れを理解してほしい。講義中心ではなく、グループワークやレポートの作成などを通して、歴史をより柔軟に、多角的な視点から考察してほしい。

2　学習の到達目標

①我が国の歴史の展開に関わる諸事象について，地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに，諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

②我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義，伝統と文化の特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。

③我が国の歴史の展開に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	○我が国の歴史の展開に関わる諸事象について，地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解している。 ○諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かる効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	○我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義，伝統と文化の特色などを，次期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察し，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想している。 ○考察，構想したことを効果的に説明し，それらを基に議論している。	○我が国の歴史の展開に関わる諸事象について，見通しを持って学習に取り組もうとしている。 ○よりよい社会の実現を視野に，自身との関わりをふまえて学習を振り返るとともに，次の学習へのつながりを見いだそうとしている。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	近世から近代へ	開国と幕末の動乱 幕府の滅亡と新政府の発足	a：対外政策の変容と開国，幕藩体制の崩壊と新政権の成立などを基に，近世から近 代への時代の転換を理解すること。 b：欧米諸国の進出によるアジア諸国の変化，政治・経済の変化と思想への影響など に着目して，近世から近代の国家 ・ 社会の変容を多面的 ・ 多角的に考察し，表現す ること。 c：諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント 発問評価	グループワーク
	近代国家の成立	明治維新と富国強兵 立憲国家の成立	a：明治維新，自由民権運動，大日本帝国憲法の制定，立憲体制への移行との関係の変容を理解すること。 b：近代の政治の展開と国際的地位の確立，第一次世界大戦前後の対外政策や国内経済，国民の政治参加の拡大について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現すること。 c：諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	定期考査 授業プリント 小テスト	定期考査 授業プリント 発問評価	ペアワーク 振り返りプリント

※令和４年度以降入学生用

1学期	近代国家の展開	日清･日露戦争と国際関係 第一次世界大戦と日本 ワシントン体制	a:条約改正，日清・日露戦争，第一次世界大戦，社会運動の動向，政党政治などを基に，国民国家の形成，アジアや欧米諸国との関係の変容を理解すること。 b:国際社会やアジア近隣諸国との関係，政治・経済体制の変化，戦争の推移と国民生活への影響などに着目して表現する。 c:諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	定期考査 授業プリント 小テスト	定期考査 授業プリント 発問評価	ペアワーク 振り返りプリント
	近代の産業と生活	近代産業の発展 近代文化の発達 市民生活の変容と大衆文化	a:産業革命の展開，交通の整備と産業構造の変容，学問の発展や教育制度の拡充，社会問題の発生などを基に，産業の発展の経緯と近代の文化の特色，大衆社会の形成を理解すること。 b:日本の工業化の進展，近代の文化の形成について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現すること。 c:諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	定期考査 授業プリント 小テスト	定期考査 授業プリント 発問評価	ペアワーク 振り返りプリント
2学期	恐慌と第二次世界大戦	恐慌の時代 軍部の台頭 第二次世界大戦	a: 恐慌と国際関係，軍部の台頭と対外政策，戦時体制の強化と第二次世界大戦の展開などを基に，第二次世界大戦に至る過程及び大戦中の政治・社会，国民生活の変容を理解すること。 b: 第二次世界大戦と日本の動向の 関わりについて，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現すること。 c: 諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	定期考査 授業プリント 小テスト	定期考査 授業プリント 発問評価	ペアワーク 振り返りプリント

※令和４年度以降入学生用

	占領下の日本	占領と改革 冷戦の開始と講和	a:占領政策と諸改革，日本国憲法の成立，平和条約と独立の回復，戦後の経済復興，アジア諸国との関係を理解すること。 b:戦前と戦後の国家・社会の変容，戦後政治の展開について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを、根拠を示して表現すること。 c: 諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	定期考査 授業プリント 小テスト	定期考査 授業プリント 発問評価	ペアワーク 振り返りプリント
3学期	高度成長の時代	55 年体制 経済復興から高度経済成長へ	a: 高度経済成長，社会・経済・情報の国際化などを基に，我が国の再出発及びその後の政治・経済や対外関係，現代の政治や社会の枠組み，国民生活の変容との関係を理解すること。 b:日本経済の発展，第二次世界大戦後の国際社会における我が国の役割を多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを、根拠を示して表現すること。 c: 諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	定期考査 授業プリント 小テスト	定期考査 授業プリント 発問評価	ペアワーク 振り返りプリント
	激動する世界と日本	経済大国への道 冷戦の終結と日本社会の変容	a: 政治・経済や対外関係，現代の政治や社会の枠組み，国民生活の変容との関係を理解すること。 b:日本と世界の相互の関わり，地域社会の変化，ここまでの学習で見いだした画期などに着目して，事象の意味や意義，関係性などを構造的に整理して多面的・多角的に考察し，我が国の近現代を通した歴史の画期を見いだし，根拠を示して表現すること。 c: 諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	定期考査 授業プリント 小テスト	定期考査 授業プリント 発問評価	ペアワーク 振り返りプリント

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度